



事務所だより11月

2019(R1)

令和元(2019)年11月

I 老後2,000万円問題」で改めて退職金制度に注目

退職後の収入が公的年金だけでは、老後資金が2,000万円不足するという「2,000万円問題」が大きく取り上げられたことで、証券会社の実施する投資セミナーが盛況となるなど、若者の老後資金への関心が高くなっているようです。

◆個人型確定拠出年金の制度見直しで「安心」をアピール

内閣府が公表した2019年度の「国民生活に関する世論調査」においても、現在の所得や収入には満足派が増えている一方、貯蓄への不満が前年度よりも増加しており、「老後2,000万円問題」の国民への影響が大きいことが伺えます。そうした中、個人型確定拠出年金（以下、「iDeCo」という）の制度見直し案に関心が高まっています。制度見直しでは全ての会社員がiDeCoに加入できること、加入年齢を60歳から65歳へ引き上げる等の案が挙がっており、来年の通常国会に提出する予定です。

◆iDeCoを活用した退職金制度で若者の採用・定着を目指す

公的年金の所得代替率が現役世代の5割程度となることを目標として運用されている以上、老後の資産形成のための自助努力はもはや不可欠です。今回のような見直しを機に従業員の資産形成を支援できる仕組みを導入し、若者に長く安定して働ける会社をアピールすることも重要かもしれません。

II キャリアアップシステムの定着と技能者の処遇改善

国土交通省は今後の建設業の「働き方改革」の取り組みについて、建設業4団体と意見交換を実施しました。この中で「建設キャリアアップシステムの定着」と「技能者の処遇改善への取り組み」について言及されました。

◆建設キャリアアップシステムの定着に向けて

今年4月から本格運用が開始された、建設キャリアアップシステムについて石井国交省は「建設キャリアアップシステムは業界共通の制度インフラとして定着をさせる段階にあり、加入した技能者のメリットと企業のメリットをさらに高める必要がある」と発言しました。この方策として、国交省は経営事項審査などの評価方法の見直しや公共工事において、システムの効果検証を行うための、モデル工事の実施に取り組むことを公表しました。

◆技能者の処遇改善への取り組み

処遇改善の要である適切な賃金水準の確保の観点から、国交省は「直轄工事において、労務費を内訳明示した見積書を尊重する企業にインセンティブを付与するモデル工事を試行する」としました。具体的には入札契約手続きの審査基準日までに、参加する請負企業が「労務費見積り尊重宣言」をホームページ等に一般に公表するとともに、下請企業への見積り依頼の際に、労務賃金を内訳明示する旨を記した誓約書等を提出します。これにより、総合評価方式における技術評価で1.0点加点します。逆に工事完成検査・成績表提示に、上記が明示されていない場合には工事成績評定で減点されます。また、注文書、請書にも労務賃金が内訳明示されている場合には、工事成績評定で加点します。見積書を確認する範囲は1次下請けとの契約のうち、下請け金額が3,500万円以下の契約、警備業者との契約も対象です。10月から試行開始予定です。

III 在留資格取消件数が過去最多に

出入国在留管理庁は平成30年度の在留資格取消件数を発表しました。取消件数は832件で過去最多だった前年度の、2倍以上の増加となりました。

◆大幅増加の理由

平成28年に「出入国管理及び難民認定法」の改正で在留資格取消制度が強化されたことが、残留取消件数倍増の理由です。改正では「在留資格に応じた活動を行っておらず、かつ、他の活動を行い、または行おうとして在留していること」が新設されました。この結果「留学生が学校を除籍された後にアルバイトを行って在留していた」「技能実習生が実習先から失踪後に他の会社で稼働して在留していた」等の事例で取消となるようになり、216件が適用となりました。また384件と最も多かった取消事例は「在留する者が在留資格に応じた活動を3月（高度専門職では6月）以上行わないで在留していること」でした。この結果「留学生が学校を除籍された後に、3か月以上本邦に在留していた」「技能実習生が、実習先から失踪後、親戚宅に身を寄せ、在留資格に応じた活動を行わず、3か月以上本邦に在留していた」等の事例で取消となりました。在留資格取消件数が増加となった一方、留学生を受け入れる悪質な教育機関や低賃金、不払い等が明るみに出ることになりました。これらに対し、教育機関での留学生の在籍管理の徹底や実習先企業への不正防止強化等も現在進められているところです。

1	金	大原女まつり 大原 075-744-2148 11/1~11/15 秋の紅葉ライトアップ 知恩院 075-531-2111 11/1~12/1
2	土	貴船もみじ灯籠 貴船 075-741-4444 11/2~11/24
3	日	文化の日 曲水の宴 城南宮 075-623-0846
4	月	振替休日
5	火	
6	水	永観堂ライトアップ 永観堂 075-761-0007 11/6~12/4 社会保険労務士会 無料相談 京都府社会保険労務士会館
7	木	御火焚祭 貴船神社 075-741-2016
8	金	
9	土	
10	日	嵐山もみじ祭 嵐山渡月橋上流一帯 075-861-0012 2級 建築施工管理技術検定 試験 2級 電気工事施工管理技術検定 試験
11	月	10月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付
12	火	京都府行政書士会 無料相談 左京区役所
13	水	京都府行政書士会 無料相談 行政書士会館・中京区役所 社会保険労務士会 無料相談 京都府社会保険労務士会館
14	木	京都府行政書士会 無料相談 下京区役所
15	金	龍馬祭 京都霊山護国神社 075-561-7124
16	土	清水寺 夜間特別拝観 清水寺 075-551-1234 11/16~12/1 建設業経理士検定試験(1・2級)・建設業経理事務士検定試験(3・4級)申し込み受付 11/16~12/18
17	日	2級管工事施工管理技術検定 学科・実地試験 2級電気通信工事施工管理技術検定 学科・実地試験 2級造園施工管理技術検定 学科・実地試験 電気主任技術者試験 第1種及び第2種 二次試験
18	月	
19	火	京都府行政書士会 無料相談 西京区役所・山科区役所
20	水	社会保険労務士会 無料相談 京都府社会保険労務士会館
21	木	京都府行政書士会 無料相談 上京区役所・東山区役所
22	金	平等院夜間特別拝観 平等院 0774-21-2861 11/22~11/23
23	土	勤労感謝の日 筆供養 東福寺 075-561-8095
24	日	献菓祭 平安神宮 075-761-0221
25	月	
26	火	
27	水	京都府行政書士会 無料相談 行政書士会館 社会保険労務士会 無料相談 京都府社会保険労務士会館
28	木	京都府行政書士会 無料相談 北区役所・南区役所・伏見区役所
29	金	
30	土	厄落としの大根焚き 三寶寺 075-462-6540 11/30~12/1
1	日	
2	月	9月決算法人の確定申告 3月決算法人の中間申告